

文化財保存活用地域計画について

(1) 文化財保存活用地域計画とは

文化財保護法の改正（平成31年4月1日施行）により法定化された。

①各市町村が目指す目標や中長期的に取り組む具体的な内容を記載した、当該市町村における文化財の保存・活用に関する基本的なアクションプラン

②地域計画には、以下に掲げる内容を記載事項として定める

1. 市町村の区域における文化財の保存及び活用に関する基本事項
 2. 市町村の区域における文化財の保存及び活用を図るために講じる措置の内容
 3. 市町村の区域における文化財を把握するための調査に関する事項
 4. 計画期間
 5. 文部科学省令で定めることができる事項(文化財の保存・活用の推進体制等)
- その他、 関連文化財群に関する事項、文化財保存活用区域に関する事項、
認定を受けた場合の事務処理特例の適用を希望する事務の内容 他

③ 計画が国の認定を受けるためには、下記の基準を満たすことが必要

○地域計画の実施が市町村の区域における文化財の保存及び活用に寄与するものであると認められること

- ・域内の文化財の状況に応じて、計画期間内において実施すべき措置が盛り込まれていること
- ・それらが文化財の保存・活用に寄与するものであることが合理的に説明されていること

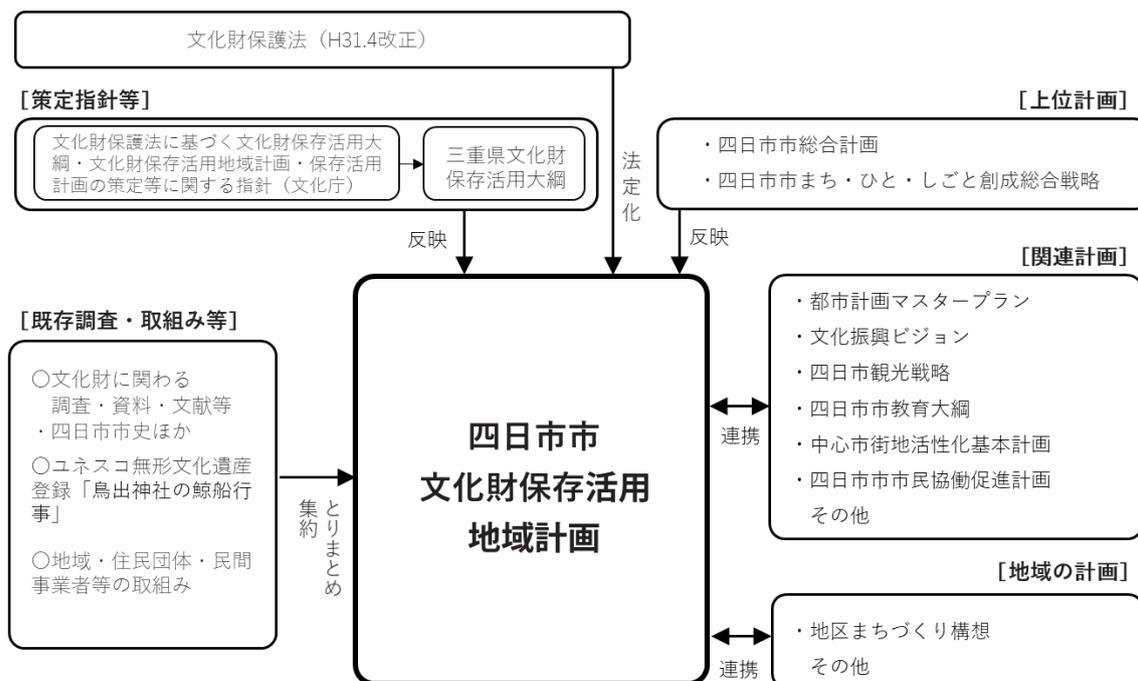
○円滑かつ確実に実施されると見込まれるものであること

- ・措置の実施主体が特定されているか、特定される見込みが高いこと
- ・措置の実施スケジュールが明確であること
- ・認定を受けた場合の事務処理の特例の適用を希望する場合には、当該事務の実施に必要な人員の配置など適切な実施体制が確保されていること

○大綱が定められているときには、当該大綱に照らして適切なものであること

(2) 文化財保存活用地域計画の位置づけ

- ・未指定を含めた多様な文化財を総合的に調査・把握した上で、まちづくりや観光などの他の行政分野とも連携し、総合的に文化財の保存活用を進めていく。
- ・地域計画の作成にあたっては、文化庁大綱・指針および県大綱にもとづき、また、総合計画等の上位計画、関連計画との整合性をとりながら進めていく。



計画の位置づけ

(3) 文化財保存活用地域計画の策定の意義

- ・文化財の保存と活用のための措置(事業)を戦略的・計画的に進めることができる。
- ・文化財を地域総がかりで支えていく体制を構築する。
- ・国の登録文化財とすべき物件を提案できるようになる。
- ・重要文化財等の軽微な変更が市町村の判断でできるようになる。
- ・文化財の保存と活用に取り組む民間団体を文化財保存活用支援団体に指定することができる。
- ・地域計画の策定が国の補助事業の優先条件になると考えられる。

(4) 文化財保存活用地域計画の構成

[構成例]

※文化財保護法に基づく文化財保存活用大綱・文化財保存活用地域計画・保存活用計画の策定等に関する指針（文化庁）より

序章

1. 計画作成の背景と目的
2. 計画期間（5～10年程度）

第1章 市町村の概要

1. 自然的・地理的環境
2. 社会的状況
3. 歴史的背景

第2章 市町村の文化財の概要

未指定文化財も含めた文化財をリスト化

第3章 市町村の歴史文化の特徴

第4章 文化財の保存・活用に関する方針

1. 既存の文化財調査の概要
2. 文化財の保存・活用に関する課題
3. 地域計画の位置づけ
4. 文化財の保存・活用に関する方針
5. 関連文化財群に関する事項
6. 文化財保存活用区域に関する事項

第5章 文化財の保存・活用に関する措置

1. 文化財の保存・活用に関する措置
2. 関連文化財群の保存・活用に関する措置
3. 文化財保存活用区域の保存・活用に関する措置

第6章 文化財の保存・活用の推進体制

1. 市町村の体制
2. 事務処理特例の適用を希望する事務の内容

別添資料

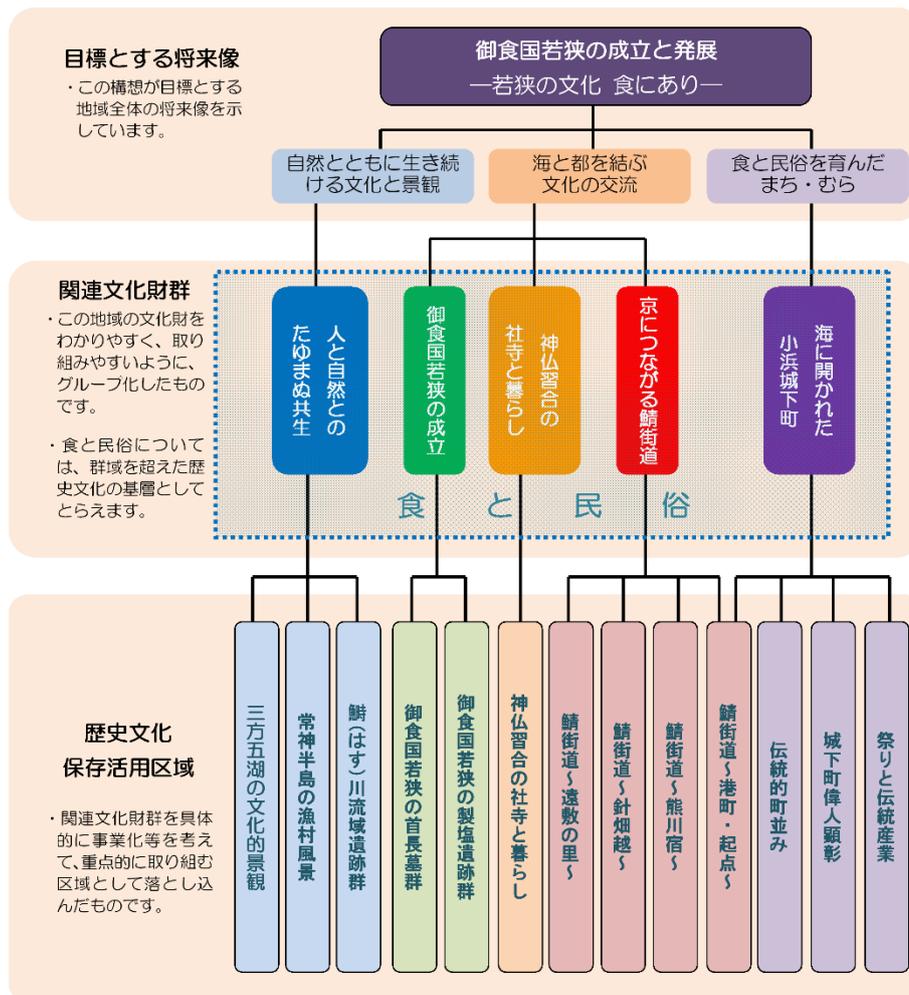
文化財リスト

関連文化財群

地域の多種多様な文化財を歴史文化の特徴に基づく**テーマやストーリー**に沿って一定のまとまりとして捉えたもの。まとまりを持って扱うことで、**未指定文化財についても構成要素として価値づけ**が可能となり、また、相互に結びついた文化財の多面的な価値・魅力を発見することができる。(ストーリー+文化財リスト)

文化財保存活用区域

文化財が特定の地区に集中している場合に、その周辺環境を含め当該文化財（群）を核として文化的な空間を創出するための計画区域。多様な文化財が集中する**区域を設定**して保存・活用を図ることで、魅力的な空間の創出につながることを期待される。(地図上に表現)



イメージ (小浜市・若狭町)

四日市市文化財保存活用 地域計画策定工程（案）	R2 年度									R3 年度									R4 年度	
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1
1. 既存資料の 把握・整理	基礎資料の収集・整理 上位関連計画の整理 自然環境・社会環境・歴史的環境の整理 他自治体の事例調査																			
2. 文化財リスト（文 化財データベース） の作成	文化財調査 データベースの作成 ○基本データ 地元現地調査									データベースの補完・追加										
3. 地域計画の作成	関連文化財群の整理 テーマ・ストーリーの設定 文化財保存活用区域の設定									地区計画の構成及び記載項目の整理 文化財の保存・活用に関する課題の整理 文化財の保存・活用に関する方針の整理 事業の提案及び措置等の整理 文化財を把握するための調査に関する整理 文化財の保存・活用の推進体制の整理										
4. 会議等	a. 策定協議会 b. 庁内検討会議 c. 文化庁協議 d. 教育委員会 e. 議会																			
5. 住民アンケート・ ヒアリングの実施	企画・準備 各地区説明 アンケート回収									各地区ヒアリング										
6. パブリックコメント など	①ニュース									②ニュース ③ニュース										
7. 地域計画の とりまとめ										地域計画作成 ○計画（案） 概要版作成									認定申請	

① 8/11

②

③

①

②

③

① 7/31

②

③

④

⑤

①

②

③

④

⑤

①

②

③

↑

↑

各地区説明

アンケート回収

各地区ヒアリング

パブリックコメント

①ニュース

②ニュース

③ニュース

④ニュース

⑤ニュース

地域計画作成

○計画（案）

概要版作成

認定申請

四日市市文化財保存活用地域計画策定協議会 委員名簿(令和2年度)

根拠法令:四日市市文化財保存活用地域計画策定協議会設置要綱

任 期:令和2年4月1日から令和4年3月31日まで

定 数:15名以内

専門分野	氏 名	役職・団体名等	備 考
地域づくり	鬼頭 浩文	四日市大学 副学長 総合政策学部 地域・まちづくり分野 教授	
地域づくり	朝倉 由希	市文化財保護審議会 委員 文化庁地域文化創生本部研究官	
建築	大井 隆弘	三重大学大学院工学研究科 建築学専攻 助教	
建築	瀬河 英雄	三泗ヘリテージの会副会長	
文化財	桐生 定巳	市文化財保護審議会 会長	
文化財	久志本 まどか	市文化財保護審議会 委員	
観光	岡本 登喜子	四日市観光協会 事務局長	
商工	秋田 和伸	四日市商工会議所 商工振興部長	
地域代表	伊藤 隆夫	四日市市自治会連合会	
市民代表	中森 ゆき子	四日市市文化振興に関する市民会議委員 久留倍官衙遺跡整備検討委員会 委員	
行政	林 幸喜	三重県教育委員会社会教育・文化財保護課長	
	中野 千幸	四日市市市民文化部 文化振興課長	
	小松 威仁	四日市市シティプロモーション部観光交流課長	
	松岡 俊樹	四日市市教育委員会 副教育長	

四日市市文化財保存活用地域計画市民アンケート・ヒアリング（案）

1. 対象

- ・市内 28 地区（予定）
- ・各地区で中心的に取り組んでいる方（地区ごとに 3 人まで）

2. 目的

- ・文化財の悉皆調査（地域に眠る文化財の顕在化） →設問Ⅰ
- ・担い手となる人材の発掘、顕在化 →設問Ⅰ、Ⅱ
- ・文化財の保存活用に関する地域住民の意識やニーズの把握 →設問Ⅱ、Ⅲ
- ・文化財保存活用地域計画についての市民への周知 →ニュース等作成

3. 実施時期

令和 2 年 10～11 月

10 月：地元説明会の実施（文化財保存活用地域計画）、アンケートの配布

11 月：アンケートの回収及びヒアリング

4. 設問（案）

- ・文化財一覧表を参照（これから作成）
- ・A3 一枚表裏程度

地区の歴史文化資源に関するアンケート（案）

地区名	
所属・役職など	
お名前	

I. 地区の中にある**歴史のあるお宝**（有形・無形に関わらず）について教えてください。

※別添一覧表を参考に記入ください。欄が足りない場合は、別紙でも可です。

I-1. 地区で行われている祭礼・伝承行事等を教えてください。（神社などのお祭り、お盆などの行事、地区のイベント、おはやし、唄、習俗、習慣、食など）

名称	実施時期 実施月日	実施場所 神社・寺院など	内容・由来など

I-2. 祭礼・伝承行事以外に、地区で大切にされている、大切にしていきたいものや場所を教えてください。（歴史的建物、風景、遺跡、史跡、石碑、祠、自然環境、樹木、動物、人物、言伝え、伝承、民謡など）

名称	所在地	概要・由来など

I-3. 地区の歴史や文化の保存・活用に関する団体や活動・取り組みを教えてください。

名称	団体等の構成 (参加者・人数など)	活動・取組み内容

